

## 平成31年1月分 四日市港 貿易概況（速報）の要旨

輸出額は「プラスチック」などは減少したものの、「石油製品」、「自動車」などが増加したことから、対前年同月比17.4%の増加となった。また、輸入額は「原油及び粗油」などは減少したものの、「液化天然ガス」、「液化石油ガス」などが増加したことから、同5.3%の増加となった。

これにより差引額は、665億円の輸入超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
四日市港	781億円	+17.4%	1,446億円	+5.3%	▲665億円	▲6.0%
2カ月連続の増加			10カ月連続の増加			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率	
輸出	増加品目	(1) 石油製品	158億円	+98.3%	増加品目	(1) 液化天然ガス		383億円	+32.8%	
		(2) 自動車	65億円	45倍		(2) 液化石油ガス		72億円	+54.3%	
		(3) 科学光学機器	46億円	+30.2%		(3) 石炭		35億円	+59.1%	
	減少品目	(1) プラスチック	40億円	▲28.2%	輸入	(1) 原油及び粗油		638億円	▲8.4%	
		(2) 有機化合物	50億円	▲17.2%		(2) 石油製品		41億円	▲42.2%	
		(3) 半導体等電子部品	4億円	▲71.5%		(3) 家庭用電気機器		3億円	▲47.6%	
	地域別動向		増加：西欧、大洋州 減少：アジア			地域別動向				
			増加：大洋州、アジア 減少：中東							

（参考）ドルレートは、109.47円（前年同月比2.7%、3.00円の円高）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

（注）本資料中の伸率及び増減表記は、前年同月との比較による。